

# pH試験紙の使い方

平素は、アドバンテック製品をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、pH 試験紙を初めてお使いになる一般のお客様に向けて、基本的な使い方と注意点をご案内いたします。  
夏休みの自由研究などにご活用ください。

## pH 試験紙について

ものを溶かした水のことを水溶液といいます（塩水、砂糖水、お酢 など）。  
私たちの身の回りには様々な水溶液があり、それらは、**酸性・アルカリ性・中性**という性質に分けることができます。  
酸性の水溶液は、酸っぱく、アルカリ性の水溶液は、苦い味がする傾向があります。  
それぞれの性質は、目視では確認できませんが、水溶液中に含まれる水素イオン(H<sup>+</sup>)の量(濃度)によって決まり、水素イオン濃度を表す指数を pH(ピーエイチ)と呼びます。  
pH 値が7より小さい水溶液は酸性、pH 値が7より大きい水溶液はアルカリ性、pH 値が7の場合は中性です。  
pH 試験紙は、水溶液に浸し、試験紙の色の变化から pH を測定することができます。

## pH 試験紙の基本的な使い方

1. 試験紙を調べたい水溶液に静かに浸し、1秒以内に引き上げます。



試験紙を浸している写真

2. 試験紙を軽く振って余分な水分を除きます。



余計な水分を含んだ状態

3. 試験紙の濡れている部分の色を**5秒以内に確認**し、色見本(標準変色表)と比較してpHを読み取ります。

(写真は、UNIVERSAL 試験紙、  
測定結果は、pH3.0で酸性。)

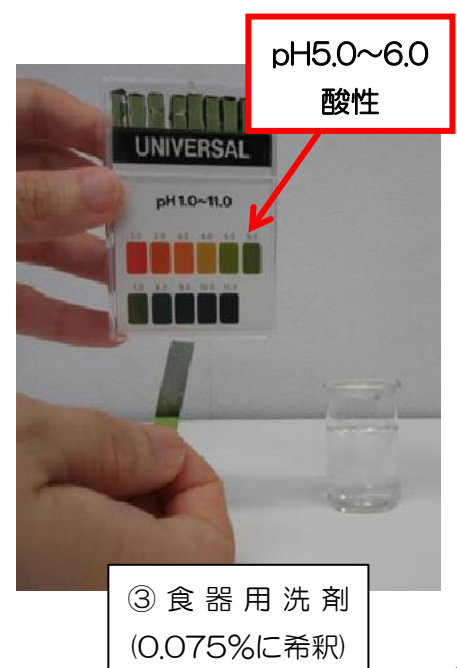
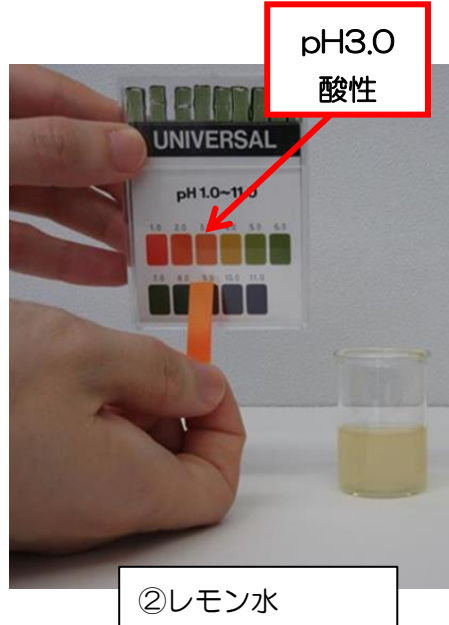
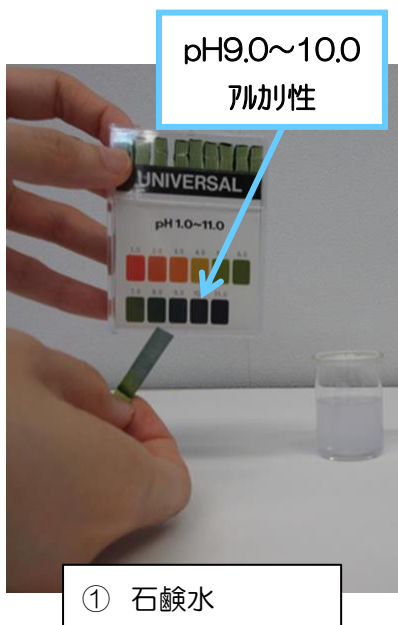


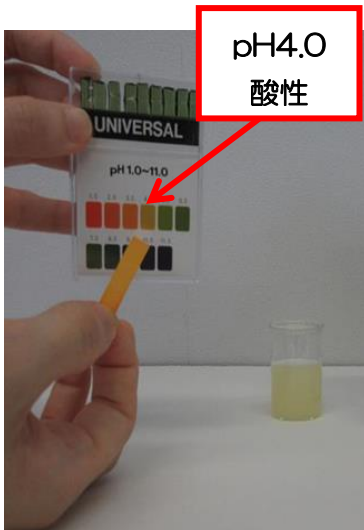
## 使用上の注意事項

- 液体に浸すのは、pH 試験紙の指が触れていない部分です。
- 液体に浸す時間は**1秒以内**です。長時間浸すと正確なpHを測定することができません。
- pH 試験紙には試薬が染み込んでいるため舐めてはいけません。また、浸した後の液体を口に含んではいけません。
- 液体に浸した後、**色の変化は5秒以内に確認**してください。時間が経つとpH 試験紙自体が変色してしまい、正確なpHを測定することができません。
- pHの値は、標準変色表と比べて一番近い色の数値を読み取ります。
- 標準変色表との比較は、**明るい場所**で行ってください。

## 測定例(ご参考)※

(UNIVERSAL 試験紙を使用)

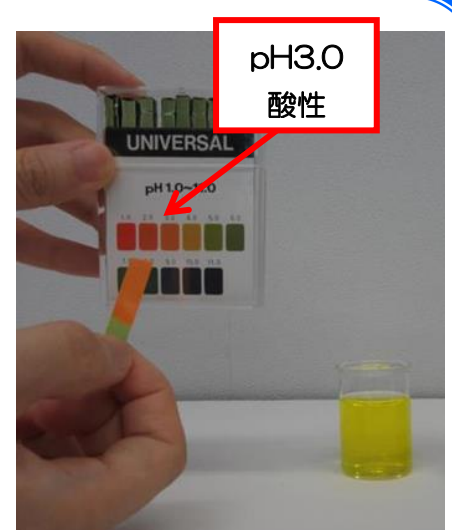




④100%グレープフルーツジュース



⑤台所用漂白剤(3%に希釈)



⑥栄養ドリンク

※測定例の写真は実際の発色と異なる場合があります。  
水溶液濃度によっても発色の度合いは異なります。

身の回りには様々な水溶液を使って実際にお試ください。

## よくあるご質問

Q1：水道水の pH は測定できますか。

A1：測定できません。他に、海水・河川水・湧き水などの測定もできません。

Q2：液体に浸した後、pH 試験紙を放置するとどうなりますか。

A2：pH 試験紙が乾いて変色してしまいます。また、漂白剤に浸した後は時間が経つと脱色します。  
色を記録したい場合は、色見本と並べて写真に撮るなどしてください。

Q3：pH 試験紙は、温度の高い液体にも使用できますか。

A3：できません。35℃より低い温度の液体に使用してください。

Q4：濁った液体(沈殿物を含んだ液体)は測定できますか。

A4：液体を pH 試験紙の片面だけに付けて、裏側から色の変化を確認します。

Q5：粘度の高い液体は測定できますか。

A5：pH 試験紙を粘度の高い液体へ直に接触させて(垂らし)変色を確認してください。

Q6：液体以外に使用できますか。

A6：使用できません。試験紙を十分湿らせることができる水分を含んでいるものであれば使用できます(こんにゃく など)。

以上